

参 考 資 料

(平成27年7月10日)

1 医療安全管理体制	1
2 安全管理対策委員会開催状況	3
3 リスクマネジャー会議の活動状況	7
4 安全管理研修の開催状況	11
5 入院患者さんアンケート	27

1 医療安全管理体制

医療安全管理の組織体制

○統括安全管理者

副病院長の内の1名を任命し、病院における医療安全管理の推進、情報の収集・分析・評価等、医療安全管理活動の推進責任者として位置付けています。

○安全管理指導者

統括安全管理者を補佐して、病院の医療安全管理全般にわたる指導、改善指示、職員研修の企画等を行う職として「安全管理指導者」を置き、「医療安全・医療管理学」准教授（附属病院）、「医療安全管理学」准教授（センター病院）をあてております。安全管理指導者は、医療安全管理学の学生教育も行っています。

○安全管理者（リスクマネジャー）

医療安全管理に関する職場点検、業務改善、教育・指導、事故発生時の対応及び報告等を行うため、各病院の「医療安全管理室」に安全管理担当課長または担当係長を2名（看護師、薬剤師）配置しているほか、診療部門・看護部門等の各部門に70余名の安全管理者（リスクマネジャー）を配置しています。

安全管理の推進のための委員会活動

○安全管理対策委員会

統括安全管理者を委員長として、病院の医療安全管理活動を推進する中心として活動しており、インシデント報告の検討、改善策の検討と評価、医療安全管理の情報収集等を行っています。

○リスクマネジャー会議

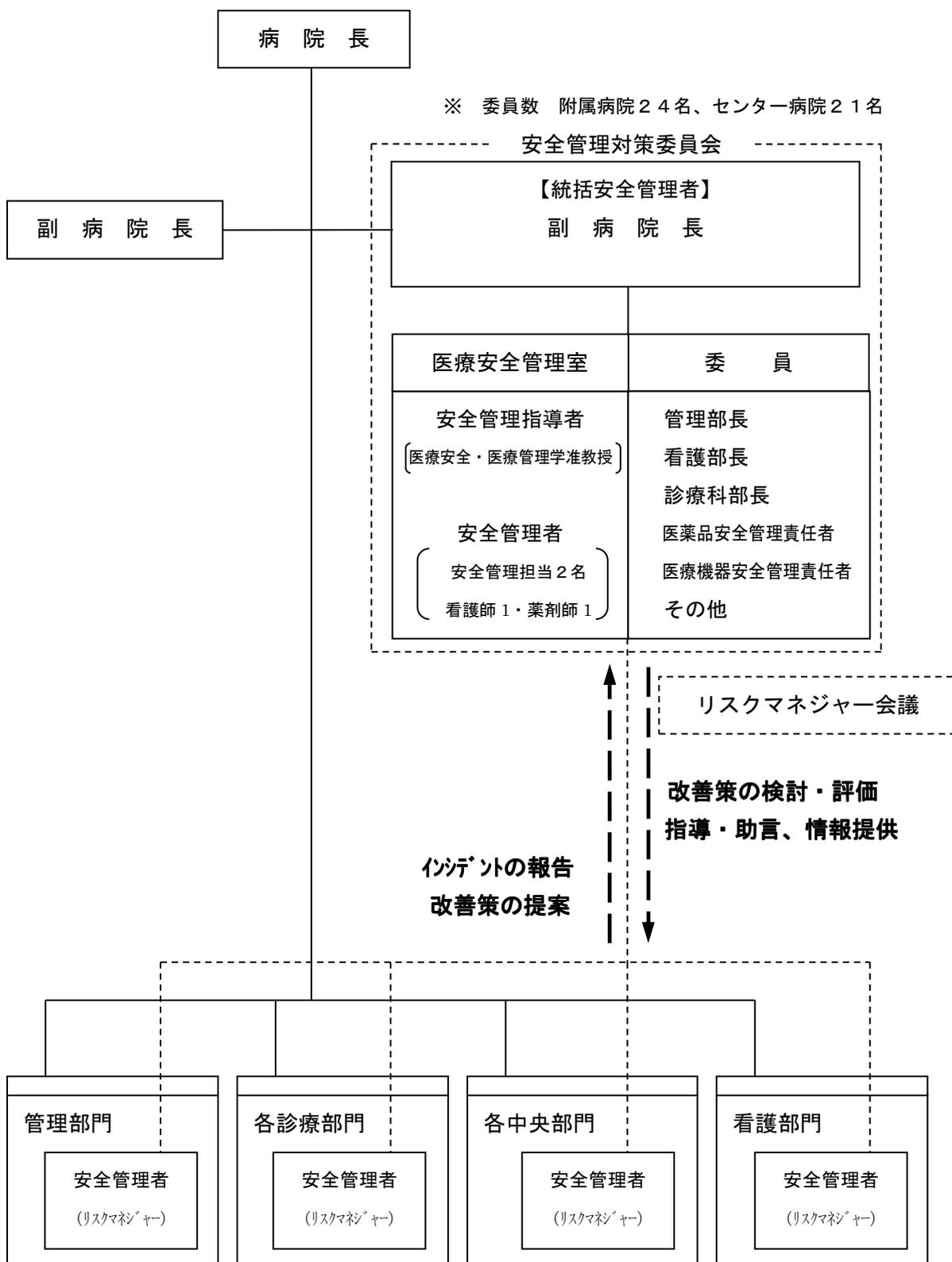
インシデント事例についての検討、各部署の取組の紹介、改善策の周知、「事故予防マニュアル」の作成、医療安全管理の情報提供等を行い、職員の安全管理意識を高める場としています。

インシデント報告システム

病院の日常業務の中で、医療事故につながりかねない「ヒヤリ、ハット」したできごと（インシデント）を医療従事者が自主的に報告し、その情報をもとに、事故を未然に防ぐための改善策を確立するシステムです。

報告は、各部門のリスクマネジャーから医療安全管理室に報告され、安全管理対策委員会とリスクマネジャー会議を通じて改善策の検討と周知などを行っています。

市立大学附属2病院 安全管理体制図



※ 各部門のリスクマネジャー 附属病院66名、センター病院79名
(委員等の人数は平成27年4月1日現在)

2 安全管理対策委員会の活動状況

附属病院

開催日		主な議題
第1回	4/28	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成25年度第12回安全管理対策委員会議事録について 2 今年度の医療安全管理体制について 3 医療事故風化防止事業について 4 研修会・講演会について 5 医療関連ニュース 6 インシデント事例について 7 e-learningの医療安全に関する研修予定について 8 手術時の患者安全チェックリストの改訂について 9 医療安全に関する各通知や通達について 10 ドクターコールの報告について
第2回	5/26	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成26年度 第1回 安全管理対策委員会議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュース 4 リスクマネジャーへの月次配布物について 5 事例報告 6 院内採血管ラウンド報告について 7 平成25年度インシデント集計報告
第3回	6/23	<ol style="list-style-type: none"> 1 第2回 安全管理対策委員会議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュース 4 7月インシデントピーク対応の実施について 5 事例報告 6 異動者向けのアンケート実施について 7 安全管理のラウンドについて 8 リスクマネジャーへの月次配布物について 9 院内の生体情報モニターの更新状況について 10 アナフィラキシー対応マニュアルについて 11 転倒防止対策、車いすの転倒防止バーの設置状況について
第4回	7/28	<ol style="list-style-type: none"> 1 第3回 安全管理対策委員会議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュース 4 事例報告 5 インシデント報告件数（4～6月） 6 医療安全管理室 平成25年度号無進捗状況報告 7 リスクマネジャーへの月次配布物について 8 院内共通同意書の改正案について 9 意図していない体内遺残防止について 10 安全管理指針の現状と問題点について 11 医薬品安全使用の業務手順書の改正について 12 血管外漏出「サビーン」のフローについて
第5回	8/25	<ol style="list-style-type: none"> 1 第4回 安全管理対策委員会議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 平成26年度第2回 横浜市医療安全研修会について 4 リスクマネジャーへの月次配布物について 5 事例報告 6 インシデントシステム更新について 7 手術部運用に関するマニュアルに関するマニュアル改正について 8 医療安全管理指針の改正・医療安全マニュアルについて
第6回	9/22	<ol style="list-style-type: none"> 1 第5回 安全管理対策委員会議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュースについて 4 リスクマネジャーへの月次配布物について 5 事例報告 6 改正道路交通法に伴う説明文書について 7 ポケット版安全管理冊子の更新について 8 医療監視の結果について 9 看護師等による静脈注射について
第7回	10/20	<ol style="list-style-type: none"> 1 第6回 安全管理対策委員会議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュースについて 4 リスクマネジャーへの月次配布物について 5 事例報告 6 7月インシデントピーク対策報告 7 上半期インシデント報告件数について 8 鎮静管理プロジェクト報告 9 患者からの同意が得られない場合の同意の原則について 10 看護師等による静脈注射について

開催日		主な議題
第8回	11/17	1 第7回 安全管理対策委員会議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュースについて 4 リスクマネジャーへの月次配布物について 5 事例報告 6 水薬の原液投与について 7 患者からの同意が得られない場合の同意の原則について 8 中心静脈全数調査票運用計画 案について 9 医薬品・医療機器安全管理責任者の報告項目追加について
第9回	12/22	1 第8回 安全管理対策委員会議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュースについて 4 リスクマネジャーへの月次配布物について 5 医薬品安全管理者からの報告事項 6 医療機器安全管理者からの報告事項 7 事例報告 8 小児の胃管挿入時の確認について 9 新採用・転入者講習会のeL開始について 10 医療安全講演会の未受講者対策について 11 医療安全週間について 12 検査・処置・手術時の抗凝固薬・抗血小板薬休薬に関する院内ガイドライン
第10回	1/26	1 第9回 安全管理対策委員会議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュースについて 4 事例報告 5 医療安全週間ラウンドについて 6 RMによる院内巡視について 7 医薬品安全管理者からの報告事項 8 医療機器安全管理者からの報告事項 9 医療安全講演会の未受講者対応について 10 リスクマネジャーへの月次配布物について 11 医療安全マニュアル変更・追加項目 12 新電子カルテ移行に伴う安全管理の方向性について
第11回	2/23	1 第10回 安全管理対策委員会議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュースについて 4 事例報告 5 RMによる院内巡視について 6 医療安全講演会の未受講者対応について 7 医薬品安全管理者からの報告事項 8 医療機器安全管理者からの報告事項 9 リスクマネジャーへの月次配布物について 10 医療安全マニュアル変更・追加項目
第12回	3/23	1 第11回 安全管理対策委員会議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュースについて 4 群大事例に関連する院内調査について 5 医療事故調査制度の施行に係る検討について 6 事例報告 7 医薬品安全管理者からの報告事項 8 医療機器安全管理者からの報告事項 9 医療安全に関する研修の受講状況 10 リスクマネジャーへの月次配布物について 11 医療安全管理指針・医療安全マニュアル 12 ネームバンドの表記について

センター病院

開催日		主な議題
第1回	4月7日	<ol style="list-style-type: none"> 1 統括安全管理者挨拶 2 平成25年度安全管理対策委員会 委員と日程について 3 医療関連ニュース（平成26年2月27日～3月19日） 4 第153回リスクマネージャー会議（3/11）報告 5 新任職員への医療安全に関するオリエンテーションにつて 6 RST（レスピラトリー・サポート・チーム）3月巡回報告 7 リエゾンチーム（3月）報告 8 医薬品・医療機器安全管理責任者会議（3/13）報告 9 心肺蘇生部会（3/13）報告 10 中心静脈カテーテル挿入・留置プロジェクト報告 11 RST（レスピラトリー・サポート・チーム）運営要綱について 12 リスクマネージャーグループワークに関して
第2回	5月12日	<ol style="list-style-type: none"> 1 医療関連ニュース（平成26年4月3日～4月23日分） 2 第154回リスクマネージャー会議（4/21）報告 3 新任職員への医療安全に関するオリエンテーション実施報告 4 RST（レスピラトリー・サポート・チーム）4月巡回報告 5 リエゾンチーム（4月）報告 6 医薬品・医療機器安全管理責任者会議（4/16）報告 7 平成26年度 安全管理対策委員会各プロジェクトメンバーについて 8 中心静脈カテーテル挿入・留置プロジェクト報告 9 e-Learning「医療安全基本の10問」開講 10 異状死の判断と異状死体の届け出について
第3回	6月2日	<ol style="list-style-type: none"> 1 医療関連ニュース（平成26年4月24日～5月21日分） 2 第155回リスクマネージャー会議（5/19）報告 3 RST（レスピラトリー・サポート・チーム）5月巡回報告 4 リエゾンチーム（5月）報告 5 医薬品・医療機器安全管理責任者会議（5/15）報告 6 インスリンスライディングスケールの導入について 7 異状死の判断と異状死体の届け出について 8 平成26年度医療事故公表判定委員会について 9 小児の検査時鎮静に関して 10 医療安全院内研修のあり方について
第4回	7月7日	<ol style="list-style-type: none"> 1 医療関連ニュース（平成26年5月29日～6月25日分） 2 第156回リスクマネージャー会議（6/9）報告 3 RST（レスピラトリー・サポート・チーム）6月報告 4 リエゾンチーム（6月）報告 5 医薬品・医療機器安全管理責任者会議（6/12）報告 6 医療事故公表判定委員会（6/12）報告 7 e-learning「医療安全基本の10問」実施報告 8 事例報告 9 患者安全推進ジャーナル配布
第5回	8月4日	<ol style="list-style-type: none"> 1 医療関連ニュース（平成26年6月26日～7月23日分） 2 第157回リスクマネージャー会議（7/8）報告 3 RST（レスピラトリー・サポート・チーム）7月巡回報告 4 リエゾンチーム（7月）報告 5 医薬品・医療機器安全管理責任者会議（7/17）報告 6 事例報告 7 周術期肺塞栓予防対策マニュアル（改訂案）について 8 標準時計（既存）と基準時計（電子カルテ）について 9 平成26年度第1回医療安全講演会（9/22）について
第6回	9月1日	<ol style="list-style-type: none"> 1 医療関連ニュース（平成26年7月24日～8月20日分） 2 RST（レスピラトリー・サポート・チーム）8月巡回報告 3 リエゾンチーム（8月）報告 4 医薬品・医療機器安全管理責任者会議（8/14）報告 5 「1日量」と「1回量」誤認防止のための 薬剤オーダー入力、指示受けの留意点 6 事例報告 7 病理組織診断報告書確認漏れ、再発防止のための取組

開催日		主な議題
第7回	10月6日	1 医療関連ニュース（平成26年8月28日～9月24日分） 2 第158回リスクマネジャー会議（9/8）報告 3 RST（レスピラトリー・サポート・チーム）9月巡回報告 4 リエゾンチーム（9月）報告 5 医薬品・医療機器安全管理責任者会議（9/11）報告 6 病理組織診断報告書確認遅れ、再発防止のための取組 7 患者確認アンケート結果（9月リスクマネジャー会議で実施）報告 8 第1回医療安全講演会開催報告 9 e-learning「医療安全基本の10問」「患者確認」の実施報告 10 医療安全巡回（11月実施予定）について 11 事例報告 12 「酸素療法ガイドライン（案）」について 13 「身体抑制の説明確認書（案）」について 14 患者安全推進ジャーナル配布
第8回	11月10日	1 医療関連ニュース（平成26年10月2日～10月29日分） 2 第159回リスクマネジャー会議（10/20）報告 3 RST（レスピラトリー・サポート・チーム）10月巡回報告 4 リエゾンチーム（10月）報告 5 医薬品・医療機器安全管理責任者会議（10/9）報告 6 医療安全推進週間について 7 事例報告 8 「身体抑制の説明確認書（案）」について 9 医療安全管理指針改訂について 10 医療安全巡回（11月実施予定）について
第9回	12月1日	1 医療関連ニュース（平成26年10月30日～11月19日分） 2 第160回リスクマネジャー会議（11/17）報告 3 RST（レスピラトリー・サポート・チーム）11月巡回報告 4 リエゾンチーム（11月）報告 5 医薬品・医療機器安全管理責任者会議（11/12）報告 6 院外処方せんへのレイアウト変更及び臨床検査値の表示について 7 病理組織診断報告書確認遅れ、再発防止のための取組 8 事例報告 9 小児鎮静運用手順、説明同意書について 10 医療安全管理指針（案）について
第10回	1月13日	1 医療関連ニュース（平成26年11月27日～12月24日分） 2 第161回リスクマネジャー会議（12/8）報告 3 RST（レスピラトリー・サポート・チーム）12月巡回報告 4 リエゾンチーム（12月）報告 5 医薬品・医療機器安全管理責任者会議（12/4）報告 6 中心静脈カテーテル挿入・留置プロジェクト会議（12/15）報告 7 平成26年度医療監視 改善が必要な指導事項について 8 ガーゼ遺残確認方法の改善について 9 事例報告 10 医療安全マニュアル「説明と同意の原則」について 11 患者安全推進ジャーナル配布
第11回	2月2日	1 医療関連ニュース（平成26年12月25日～平成27年1月21日分） 2 第162回リスクマネジャー会議（1/19）報告 3 RST（レスピラトリー・サポート・チーム）1月巡回報告 4 リエゾンチーム（1月）報告 5 医薬品・医療機器安全管理責任者会議（1/15）報告 6 第2回医療安全講演会（1/26）開催報告 7 平成26年度医療監視 改善が必要な指導事項について
第12回	3月2日	1 医療関連ニュース（平成27年1月22日～2月18日分） 2 第163回リスクマネジャー会議（2/16）報告 3 RST（レスピラトリー・サポート・チーム）2月巡回報告 4 リエゾンチーム（2月）報告 5 医薬品・医療機器安全管理責任者会議（2/12）報告 6 平成26年度医療安全に関する院外研修報告 7 リスクマネジャー会議グループワーク報告会概要 8 医療機器安全管理実施要領 改訂について 9 医療事故調査制度について

3 リスクマネジャー会議活動状況

附属病院

開催日	主な議題
第1回 4/21	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成25年度第11回リスクマネジャー会議議事録について 2 リスクマネジャーの役割の確認と会議について 3 今年度の医療安全管理体制について 4 医療安全に関する研修について 5 附属病院TeamSTEPPS研修について 6 医療関連ニュースについて 7 事例報告 8 経管栄養の手引き-簡易懸濁が不適な薬剤について 9 造影剤に関するグループワークについて
第2回 5/12	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成26年度第1回リスクマネジャー会議議事録について 2 院内医療安全研修について 3 医療関連ニュースについて 4 事例報告 5 平成25年度インシデント集計結果 6 各種通知・通達等の取り扱いについて
第3回 6/2	<ol style="list-style-type: none"> 1 模擬医療裁判
第4回 6/16	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成26年度第2回リスクマネジャー会議議事録について 2 第一回横浜市医療安全研修会について 3 7月インシデント対策について 4 事例報告 5 異動者向けアンケートの実施について 6 各種通知・通達
第5回 7/7	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成26年度 第4回リスクマネジャー会議議事録について 2 医療安全研修について 3 医療関連ニュースについて 4 医療安全管理指針改正について 5 事例報告 6 血液型情報の確認について 7 院内ラウンドについて 8 転倒転落に関する院内の取り組みについて 9 7月インシデント対策について 10 手術部以外での、意図しない体内遺残の防止について 11 各種通知・通達等
第6回 8/4	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成26年度 第5回リスクマネジャー会議議事録について 2 医療安全研修について 3 医療関連ニュースについて 4 医療安全管理指針改正について 5 医薬品安全使用のための業務手順書について 6 ポケット版医療安全管理指針の改正について 7 インシデントピーク対策について 8 事例報告 9 薬剤ワーキングより、持参薬の使用期限について 10 インシデント報告件数について 11 医療監視に向けて 12 各種通知について
第7回 9/1	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成26年度 第6回リスクマネジャー会議議事録について 2 医療安全研修について 3 医療関連ニュースについて 4 事例報告 5 同意書の不備について（代筆時の注意点について等） 6 e-learningについて 7 インシデントシステム更新について 8 院内ラウンドの結果について 9 単回使用の物品について 10 医療監視に向けて 11 医療安全管理指針改正 12 各種通知・通達等
第8回 10/6	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成26年度 第7回 リスクマネジャー会議議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュースについて 4 医療監視の結果について 5 事例報告 6 特定生物由来製品（血液製剤等）の同意書発行時の注意点について 7 改正道路交通法に伴う説明文書について 8 e-learningと新採用者研修について 9 7月インシデント対策について 10 「医薬品の安全使用のための業務手順書」に基づく実施状況の確認及び報告書の提出について 11 提出状況一覧 12 各種通知・通達等

開催日		主な議題
第9回	11/10	1 平成26年度 第8回 リスクマネジャー会議議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュースについて 4 事例報告 5 水薬の原液投与について 6 医療監視の結果報告について 7 提出状況一覧 8 各種通知・通達等
第10回	12/1	1 平成26年度 第9回 リスクマネジャー会議議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュースについて 4 事例報告 5 e-learningの受講者名簿と管理について 6 未受講者対策について 7 「医薬品安全使用のための業務手順書」に基づく確認報告書 8 小児のDrコールについて 9 医療安全週間（2015.1.11～16）について 10 中心静脈全数調査票運用計画 案について 11 提出状況一覧 12 各種通知・通達等
第11回	1/19	1 平成26年度 第10回 リスクマネジャー会議議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュースについて 4 事例報告 5 検査・処置・手術時の抗凝固薬・抗血小板薬休薬に関する院内ガイドライン 6 鎮静マニュアルの作成について 7 転倒転落後の初期対応フローシート改訂 8 医療安全講演会の未受講者対応について 9 医療安全週間のラウンド報告 10 各種通知・通達等 11 医療安全巡視（後期）について
第12回	2/2	1 平成26年度 第11回 リスクマネジャー会議議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュースについて 4 事例報告 5 鎮静マニュアルの提出状況について 6 CVポートカテーテル製品情報一覧について 7 抗凝固薬・抗血小板薬に関する説明同意書について 8 新採用・転入者講習の未受講者について 9 医療安全講演会の未受講者対応について 10 次年度のRM会議について 11 医療安全巡視（後期について） 12 各種通知・通達等 13 新電子カルテシステム移行に伴う安全管理の方向性について 14 提出状況一覧
第13回	3/2	1 平成26年度 第12回 リスクマネジャー会議議事録について 2 医療安全に関する研修について 3 医療関連ニュースについて 4 事例報告 5 RMによる医療安全巡視報告 6 次年度のRM会議について 7 新採用・転入者講習の未受講者について 8 医療安全講演会の未受講者対応について 9 鎮静の研修会について 10 医療安全マニュアルの改正について 11 各種通知・通達等 12 提出状況一覧 13 医薬品の業務手順書について 14 クリニカルパス大会について

センター病院

開催日		主な議題
第1回	4月21日	<ol style="list-style-type: none"> 1 統括安全管理者挨拶 2 第168回安全管理対策委員会（4/7）報告 3 医療関連ニュース（平成26年2月27日～3月19日） 4 平成26年度リスクマネージャー一覧、会議日程、グループワークについて 5 院内標準スライディングスケールについて 6 平成25年度インシデント報告 7 中心静脈カテーテル挿入・留置講習会について
第2回	5月13日	<ol style="list-style-type: none"> 1 第169回安全管理対策委員会（5/12）報告 2 医療関連ニュース（平成26年4月10日～5月7日） 3 平成26年度リスクマネージャー発令、新任職員へのオリエンテーション実施報告 4 中心静脈カテーテル挿入・留置講習会の日程 5 e-Learning「センター病院・医療安全基本の10問」開講 6 異状死の判断と異状死の届け出について 7 グループワーク活動
第3回	6月9日	<ol style="list-style-type: none"> 1 第170回安全管理対策委員会（6/2）報告 2 医療関連ニュース（平成26年4月24日～5月21日） 3 異状死の判断と異状死の届け出について 4 小児科以外での小児検査時鎮静について 5 院内標準インスリンスライディングスケールの導入について 6 e-Learning「医療安全基本の10問」受講状況 7 グループワークについて 8 事例報告 9 中心静脈カテーテル挿入・留置講習会の日程
第4回	7月14日	<ol style="list-style-type: none"> 1 第171回安全管理対策委員会（7/7）報告 2 医療関連ニュース（平成26年5月29日～6月25日） 3 平成25年度医療安全の取り組みについて 4 e-Learning「医療安全基本の10問」の実施報告 5 e-Learning「患者確認-安全コンテンツ各論-」開講 6 事例報告 7 平成26年度第1回医療安全講演会（9/22）について 8 グループワーク活動
第5回	9月8日	<ol style="list-style-type: none"> 1 第162・173回安全管理対策委員会（8/4、9/1）報告 2 医療関連ニュース（平成26年7月24日～8月20日） 3 『日量』と「1回量」誤認防止のための薬剤オーダー入力と指示受け留意点 4 副作用報告制度について 5 平成26年度第1回医療安全講演会（9/22）の開催案内 6 事例報告 7 「患者確認」に関するアンケート

開催日		主な議題
第6回	10月20日	1 第174回安全管理対策委員会（10/6）報告 2 医療関連ニュース（平成26年8月28日～9月24日） 3 インシデント報告（4～9月）集計について 4 患者確認アンケート（9月リスクマネージャー会議実施分）結果報告 5 第1回医療安全講演会（9/22）開催報告 6 e-learning「医療安全基本の10問」「患者確認」の実施報告 7 安全巡回について 8 事例報告 9 グループワーク
第7回	11月17日	1 第175回安全管理対策委員会（11/10）報告 2 医療関連ニュース（平成26年10月2日～10月29日） 3 「酸素療法ガイドライン」について 4 「身体抑制の説明確認書」について 5 医療安全推進週間について 6 事例報告 7 検査部再発防止報告 8 電子カルテ「経過記録」画面の操作説明と「経過記録」に関するアンケート実施
第8回	12月8日	1 第176回安全管理対策委員会（12/1）報告 2 医療関連ニュース（平成26年10月30日～11月19日） 3 医療安全巡回報告 4 電子カルテ「経過記録」アンケート（11月リスクマネージャー会議）結果報告 5 小児鎮静運用手順、説明同意書について 6 医療安全管理指針について 7 事例報告 8 平成26年度第2回医療安全講演会（1/26）の開催案内 9 グループワーク
第9回	1月19日	1 第177回安全管理対策委員会（1/13）報告 2 医療関連ニュース（平成26年11月27日～12月24日） 3 平成26年度の医療安全管理の取組について 4 事例報告 5 医療監視指摘事項について 6 医療安全情報 7 グループワーク発表
第10回	2月16日	1 第178回安全管理対策委員会（2/2）報告 2 医療関連ニュース（平成26年12月25日～平成27年1月21日） 3 第2回医療安全講演会（1/26）開催報告 4 平成27年度 診療科リスクマネージャー選出依頼 5 グループワーク発表
第11回	3月9日	1 第179回安全管理対策委員会（3/2）報告 2 医療関連ニュース（平成27年1月22日～2月18日） 3 病院情報システムに関して 4 「酸素療法ガイドライン」の改訂について 5 医療安全マニュアル「説明と同意の原則（案）」について 6 平成27年度第1回医療安全講演会（4/20）開催案内 7 中心静脈カテーテル挿入・留置講習会の日程について 8 平成27年度リスクマネージャーについて 9 グループワーク発表

4 安全管理研修の開催状況

附属病院

研修名	開催日	対象者	参加数	研修時間	研修内容
新採用・転入者 医療安全研修	4/3	新採用・ 転入職 員、前期 研修医2 年目、大 学院生	106名	2時間	<ul style="list-style-type: none"> エラー防止に向けた処方オーダーについて ：薬剤部 副薬剤部長 西川 能治 診療録の記載について ：医療情報管理士 水尾 裕 放射線診療における医療安全 ：放射線科 助教 日野 彩子 情報システムの利用と個人情報保護について ：医療情報部 部長 根本 明宣 研修医の指導・指導医による指示確認の原則 ：臨床研修センター長 稲森 正彦 手術・検査における医療安全 ：手術部 部長 後藤 隆久 当院における感染対策 ：感染制御部 部長 満田 年宏 当院の医療安全 ：医療安全管理室 担当係長 後藤 洋仁
	4/10		1名		
	4/14		1名		
	4/17		1名		
	4/22		1名		
	4/28		3名		
	4/30		4名		
	4/30		5名		
	5/1		2名		
	5/2		7名		
	5/2		2名		
	5/3		1名		
	3/9		1名		
	3/10		2名		
	3/12		1名		
	3/13		1名		
	3/17		5名		
3/19	5名				
3/19	6名				
3/23	8名				
3/24	3名				
3/26	3名				
3/31	3名				
eL	59名				
MR 磁場体験研 修	6/18 7/16 10/15 11/5 1/21 2/18	附属病院 職員	8名 7名 11名 名 3名 6名	1時間	<ul style="list-style-type: none"> スライドによる説明 MR室内での実地研修:放射線部 大城、比佐 他
中心静脈カテー テル講習会	4/22 5/21 11/19	医師・ 研修医	24名 21名 7名	2時間	<ul style="list-style-type: none"> 講義、シミュレーターを使用した実技演習 ：CVCプロジェクトメンバー(麻酔科 佐藤、菊地、 消化器肝移植外科 熊本、秋山 他)
人工呼吸器研修 レベルⅠ	5/23 6/6 7/11 9/12	医師・ 看護師・ 研修医・ 医学部生	12名 20名 15名 12名	1.5時間	<ul style="list-style-type: none"> 人工呼吸器教育・研修プロジェクト主催 ：山口医師・佐々木医師・塩田医師・出井医師 臨床工学技士 並木・品田 他
人工呼吸器研修 レベルⅡ	6/27 10/17 10/31	レベルⅠ 受講者	5名 8名 7名		
鎮静管理勉強会	3/20 3/25	医師、看 護師	39名 16名	1時間	鎮静管理プロジェクト主催:宮下医師 他
心肺蘇生講習会	7/30 9/29 10/24 11/17 12/17 1/8 2/17 3/6	全職員	7名 5名 9名 12名 11名 5名 4名 4名	1時間	心肺蘇生法(胸部圧迫の方法やAEDの取扱い等) について:救急部 松本 順、古郡 慎太郎 他
TeamSTEPS研修	5/19 6/10 6/25 7/10 9/19 10/21 11/6 11/26 12/15 1/16 2/6 2/24	全職員	80名 78名 80名 79名 78名 75名 79名 78名 79名 77名 78名 76名	1.5時間	<ul style="list-style-type: none"> 参加型医療安全研修:安全管理指導者 菊地 龍明 ファシリテーター:花田 拓也、稲葉 裕、 山岡 貴子、筑丸 寛、 三浦 百合子、野水 桂子、 三浦 友也

研修名	開催日	対象者	参加数	研修時間	研修内容
第1回 医療安全講演会 および ビデオ講演会	4/3	全職員	285名	1時間	「附属病院の医療安全の歩み」 :安全管理指導者 菊地 龍明
	4/7		40名		
	4/7		42名		
	4/8		93名		
	4/9		68名		
	4/9		45名		
	4/10		91名		
	4/10		38名		
	4/11		95名		
	4/14		1名		
	4/17		1名		
	2/23		32名		
	2/24		37名		
	2/25		26名		
	2/25		13名		
2/26	16名				
2/27	20名				
2/27	8名				
3/2	1名				
3/5	1名				
3/6	1名				
3/11	1名				
第2回 医療安全講演会 および ビデオ講演会	5/28	全職員	220名	1時間	「院内インシデント事例から」 :医療安全管理者 後藤 洋仁 「WHO手術安全チェックリストがもたらした新たな患者安全」 :安全管理指導者 菊地 龍明 医師 「当院でのタイムアウトの変更について」 :手術部 佐藤 仁 医師
	6/16		61名		
	6/17		91名		
	6/17		53名		
	6/18		71名		
	6/19		71名		
	6/19		30名		
	6/20		73名		
6/20	32名				
第3回 医療安全講演会	7/2	全職員	154名	1時間	「CVポート管理について」 横浜市立大学大学院医学研究科がん総合医科学 教授 市川 靖史 横浜市立大学附属病院化学療法センター 看護師 加藤 亮子
	8/18		36名		
	8/18		70名		
	8/20		48名		
	8/22		42名		
	8/22		31名		
	2/19		1名		
3/12	1名				
第4回 医療安全講演	10/27	全職員	276名	1時間	医学研究における倫理指針の運用、実施 「生命倫理セミナーと医療安全講習」について :前医学研究倫理委員会委員長 平原史樹 「横浜市立大学における研究倫理規定の運用と課題」-新たな本学倫理審査・運営制度について- :医学研究倫理委員会委員長 大橋健一 「臨床研究における本学の研究倫理規定の履行状況と課題」 :臨床研究倫理委員会委員長 寺内康夫
	10/30		33名		
	11/10		30名		
第5回 医療安全講演会	11/11	全職員	253名	1時間	「糖尿病に関するインシデントの話題」 :内分泌・糖尿病内科助教 富樫 優 日本糖尿病療養指導士 岡本 幸子 「冬の感染対策」 :感染制御部長 満田 年宏
	12/8		32名		
	12/8		46名		
	12/9		55名		
	12/9		29名		
	12/10		48名		
	12/10		21名		
	12/11		55名		
	12/11		35名		
	12/12		63名		
	12/12		37名		
	12/22		1名		
	2/16		1名		
	3/3		1名		
3/9	3名				
3/12	4名				

研修名	開催日	対象者	参加数	研修時間	研修内容
第6回 医療安全講演会	1/29	全職員	178名		「静脈経腸栄養ガイドラインより」 ：栄養管理サポートチーム 雁部 弘美・横山 千紘 「院内鎮静マニュアルについて」 ：鎮静管理プロジェクト 宮下 徹也
	2/10		1名		
	2/16		83名		
	2/16		24名		
	2/17		1名		
	2/17		82名		
	2/17		20名		
	2/18		63名		
	2/18		23名		
	2/19		63名		
	2/19		23名		
	2/20		48名		
	2/20		14名		
	2/24		1名		
	3/11		2名		
	3/12		1名		
	3/16		1名		
3/17	6名				
3/18	5名				
3/19	2名				
3/23	5名				
3/25	1名				
3/26	2名				
3/31	4名				
新採用入職時研修 (八景人事課主催)	4/1 4/2	新人看護 職員	70名 70名	16時間	採用式、健康診断、入職時マナー研修（八景人事課主催のため講師など不明です。）
ステップⅠ（入職 時オリエンテー ション研修）	4/3 4/4 4/9	新人看護 職員	70名 70名 70名	24時間	病棟配属への心理的な準備を図り、リアリティショックの 予防の機会とする ：平原病院長、杉浦看護部長、部署師長、認定看護師、教 育委員他
ステップⅡパート1 (看護技術研修)	4/10 4/12 4/13	看護職 (新採用 職員)	68名 68名 68名	24時間	基本的な看護技術を学び、基本的な看護技術のイメージ化 が図れる。：専門看護師、認定看護師
新人セルフマネジ メント研修	4/23 4/24	平成26年 度新入職 員	40名 42名	8時間	社会人としての意識付けと必要な心構えについて学ぶ。プ ロフェSSIONALに必要な周囲の人（患者・家族・上司・ 同僚）とのかかわり方を学ぶ。：ハーティスト田邊千枝先 生、岡林温子先生
ステップⅡパート2 (看護技術研修)	5/24 5/25	新人看護 職員	66名 62名	14時間	基本的な看護技術を学び、基本的な看護技術のイメージ化 が図れる。：専門看護師、認定看護師
新人フロア別褥瘡 対策ケア研修	5/8 5/9 5/12 5/13	新人看護 職員	69名	1時間	医療用テープの取り扱い、褥瘡対策マニュアル、褥瘡予防 ケア、体圧分散用具の使用について学ぶ。：皮膚・排泄ケ ア認定看護師山田千寿
看護研究導入編研 修（文献ガイダ ンス同時研修）	5/29	CDP2以 上	21名	8時間	看護研究の意義と研究過程を知り、研究計画の全体像をイ メージできる。また文献ガイダンスを受講し、看護研究に 必要な文献検索について学ぶ：小児看護専門看護師 染谷 奈々子看護師長、学術センター司書
リーダーシップⅢ 研修	5/7 9/26 2/13	CDP4以 上	27名 27名	1回4時間	課題解決プロセスを学びながら実践し、リーダーシップを 発揮できる。：看護学科学科長 老年看護学教授 叶谷由 佳先生
フィジカルアセス メントⅡパート1 研修	6/10 6/24	CDP 2	33名 28名	4時間	患者アセスメントに必要なフィジカルアセスメントの理解 を深め、3つ（呼吸・循環・意識）の視点を学び、看護過 程に活かす。救急部医師、集中ケア認定看護師
新人セルフマネジ メントフォロー1研 修	6/11午前 6/11午後	平成26年 度新入職 員	45名 38名	4時間	新人職員に必要なストレスマネジメント、コミュニケー ションについて学ぶ。リラクゼーションを体験する。：横 浜市立大学市民総合医療センター病院リエゾン精神看護専 門看護師 遠藤恵美
教育担当者研修	6/20 8/6 1/16	CDP 3 以上	31名 26名 43名	1回4時間	人を育てる、教育とは何か、部署における新人看護職員研 修の企画実施評価について学ぶ。：看護学基礎看護学教 授 勝山貴美子先生
コミュニケー ションリーダー フォロー1研修	6/28 2/14	CDP 3 以上	30名 30名	12時間	自分たちの役割・存在意義を明確にし、軸づくりをする。 教え、育てるための、伝わるコミュニケーションを身につ ける。：ハーティスト 田邊千枝先生
看護診断セミナー 事例検討編	7/25	CDP 3 以上	46名	4時間	事例展開を通して看護診断の理解を深め、診断力を向上さ せる：看護ラボラトリー 上鶴重美先生

研修名	開催日	対象者	参加数	研修時間	研修内容
プリセプターフォロー1研修	7/3 7/7	CDP2以上	19名 27名	4時間	プリセプターとしての活動の振り返りが出来る。：看護部教育担当看護師長 加藤弘美
看護研究導入編研修(文献ガイダンスなし)	7/9	CDP2以上	9名	4時間	看護研究の意義と研究過程を知り、研究計画の全体像をイメージできる。：小児看護専門看護師 染谷奈々子看護師長
リーダーシップII研修	8/22	CDP3以上	21名	4時間	リーダーシップのスキルと機能を、リーダー役割・機能に活かすことが出来る。リーダーシップにおけるコミュニケーション機能を知る。：看護学科基礎看護学教授 勝山貴美子先生
文献ガイド研修	8/13 9/2 3/10	CDP2以上	11名 15名 13名	2時間	看護研究に必要な文献検索について学ぶ：学術センター司書
新人ステップIII(BLS&タイムマネジメント)研修	7/23 7/30	平成26年度新入看護職員	29名 28名	8時間	混乱する日常業務の中で周囲にSOSを出し適切な時間管理ができる。：6-2病棟 高橋 宏子看護師長、ベッドサイドでの急変時の対応がイメージできる。ベッドサイドでの心肺蘇生術が体験できる。集中ケア認定看護師 6-3 稲葉 桜看護師長
新人ステップIV(フィジカルアセスメント)研修	8/27 8/29	平成26年度新入看護職員	29名 26名	7時間	フィジカルアセスメントの基礎を学び、根拠を持って観察できる。・報告と相談の大切さを理解できる。：看護学科基礎看護学准教授 塚越 みどり先生
新人ステップV(看護記録)	4/4 4/10 5/24 5/25 8/27 8/29 10/20 10/30	平成26年度新入職員	25名 45名 66名 62名 29名 26名 31名 28名	10時間	・電子カルテの操作方法を学ぶ。個人情報情報の保護について学ぶ。看護記録記載における倫理的配慮・法的責任を知る・略語の使い方などの院内ルールがわかる。事例展開を通じ、経時記録やSOAPでの記録方法がわかる。：記録委員会担当看護師長
フィジカルアセスメントIIパート2研修	9/3 9/10	CDP2	28名 33名	3時間	患者アセスメントに必要なフィジカルアセスメントの理解を深め、3つ(呼吸・循環・意識)の視点を学び、看護過程に活かす。救急部医師、集中ケア認定看護師 ICU 佐内友美
ケーススタディII	9/3 9/10	CDP2	28名 33名	1時間	事例検討の目的、意義について理解できる。受け持ち患者の看護について部署内で事例検討ができる。：看護部 教育担当看護師 榎倉 朋美
急変シミュレーションメンバー編研修	9/3 9/10	CDP2以上	34名 35名	4時間	急変時における自己のメンバーシップ役割を知る。急変時に必要な技術を習得する。急変時の状況変化を予測し、行動する。：集中ケア認定看護師 CCU 飯田 八重子
リフレクション研修	9/2 10/10 11/11 12/22	CDP3以上	21名 21名 21名 21名	4時間 4時間 4時間 4時間	事例を再現することで実践の意味や価値に気づき、看護師としての成長につなげることが出来る。：外来看護師長 金井 静絵、教育委員
新人セルフマネジメントフォロー2研修	9/11 9/22	平成26年度新入職員	41名 31名	4時間	入職してからの半年間を振り返り、自己の課題を認識し、次のステップにつなげる機会とする。：横浜市立大学大学院 医学研究科医科学専攻 精神医学博士課程 早川 麻耶先生
セルフマネジメント研修	9/24 2/25	CDP3以上	19名 19名	4時間	リーダー看護師に必要なストレスマネジメント、コミュニケーションについて学ぶ。リラクゼーションを体験する。：横浜市立大学市民総合医療センター病院リエゾン精神看護専門看護師 遠藤恵美
新人処置別感染対策ケア研修	10/7 10/14	平成26年度新入看護職員	34名 23名	3時間	中心静脈カテーテル挿入中患者の看護、膀胱留置カテーテルの挿入方法、管理について学ぶ：感染管理認定看護師 手術室副看護師長 中村 加奈
がん看護I(放射線看護I・がん性疼痛看護I・がん化学療法看護I)研修	10/20 10/30	CDP1以上	32名 31名	4時間	がん看護の基礎的知識を学ぶ。放射線診療・治療や放射線の影響などに対する基本的知識を習得する。また、職業被ばくの予防について学ぶ。：放射線技師 村上 朋史、尾川 松義 がん性疼痛看護を实践する上での基本的知識を習得する。：がん性疼痛看護認定看護師 8-3 無菌室 小林 瑞穂 抗がん剤を安全に取り扱うための基礎的知識を習得する。：がん化学療法看護認定看護師 外来化学療法センター 加藤 亮子
新人医療看護必要度研修	8/27 8/29 10/7 10/14	平成26年度新入看護職員	29名 26名 34名 23名	2時間	医療・看護必要度の概要、記録の入力方法について学ぶ。：看護部 業務担当看護師長 岩間 朋子

研修名	開催日	対象者	参加数	研修時間	研修内容
プリセプターフォロー2研修	10/27 10/29	CDP2以上	24名 20名	4時間	プリセプターとしての半年間を振り返り、人を教え、育てる機会への意欲を高める機会とする。：看護部 教育担当 看護師長 加藤弘美
ストーマケア基礎編	10/8	CDP2以上	15名	4時間	ストーマ保有者の日常生活支援ができるようになるためにストーマケアの基礎を学ぶ。皮膚排泄ケア認定看護師 後藤真由美、山田 千寿
看護倫理II	10/31 11/18	CDP3以上	25名 22名	4時間	看護倫理の基礎を学ぶ：看護学科基礎看護学教授勝山貴美子先生
ストーマケア応用編	11/10	CDP2以上	16名	4時間	ストーマ保有者の日常生活支援ができるようになるためにストーマケアの基礎を学び、ストーマ周囲皮膚炎等のトラブルへの対処方法を学ぶ。皮膚排泄ケア認定看護師 後藤真由美、山田 千寿
センター病院合同副看護師長研修	11/6	副看護師長	29名	4時間	専門職倫理について、部署での実践モデルとなるための知識と態度を学ぶ：看護学科基礎看護学教授勝山貴美子先生
看護診断セミナー初級編	11/9 2/21	CDP2以上	142名	8時間	看護診断の意味・意義・活用を理解する：看護ラボラトリー上鶴重美先生
急変シミュレーションリーダー編研修	11/5 11/12	CDP3以上	55名	4時間	急変時におけるメンバーシップ、リーダーシップがわかり、演習により行動を学ぶ。急変時に必要なノンテクニカルスキルを学ぶ。：救急看護認定看護師三浦友也看護師長
新人ステップVI（リスクアセスメント・多重業務）	11/21 11/26	平成26年度新入看護職員	57名	8時間	看護場面におけるリスクについて学び、安全な看護が提供できる。多重業務場面における看護の優先順位が付けられる。：安全管理担当看護師長館脇美由紀、教育担当看護師長加藤弘美
呼吸管理I（気管切開患者の呼吸管理）	12/1	CDP2以上、南部医療圏医療従事者	21名	4時間	安全を視点に、気管カニューレ挿入中の呼吸管理についての基本的知識・技術を学び、部署の看護実践に活かす。：集中ケア認定看護師後藤祐子、細路史子、稲葉桜看護師長
呼吸管理II（人工呼吸器の管理と看護）	12/1	CDP2以上、南部医療圏医療従事者	13名	4時間	人工呼吸器についての知識を習得する。人工呼吸器装着中に必要な看護ケアを知る。：集中ケア認定看護師：後藤祐子、細路史子、稲葉桜看護師長
がん化学療法看護II（公開研修）	12/4	CDP2以上、南部医療圏医療従事者	28名	5時間	がん化学療法を安全・安楽・確実に実施するための看護師の役割が理解できる。：化学療法センター医師：宮城悦子 薬剤部：彌富恵 がん化学療法認定看護師 加藤亮子 がん看護専門看護師：畑千秋看護師長 がん性疼痛認定看護師：宮下陽子
がん放射線看護基礎（公開研修）	12/4	CDP2以上、南部医療圏医療従事者	28名	3時間	がん放射線看護を行う上での看護師の役割を理解することができる。：がん放射線看護認定看護師：竹田弘美、放射線香医師：小池泉
継続看護	12/15	CDP2以上	23名	4時間	継続看護・在宅看護推進のための基礎知識を学ぶ。：ソーシャルワーカー、継続担当看護師：中村優子、清田みゆき
看護倫理III	12/26	CDP3以上	28名	4時間	事例検討を通して、倫理的問題の解決に向けて必要な情報がわかり、解決の糸口を見つけることができる。：看護学科精神看護学教授：松下年子、精神看護学講師：田辺有理子、片山典子、精神看護学助手塩月玲奈、感染看護専門看護師：青盛真紀、小児看護専門看護師：染谷看護師長、加藤看護師長（教育担当）
フィジカルアセスメントIII	12/24	CDP3以上	40名	4時間	臨床推論を学ぶ。：横浜市立大学附属市民総合医療センター：急性期重症患者専門看護師小幡祐司、救急看護認定看護師三浦看護師長、集中ケア認定看護師稲葉看護師長
新人ステップVI（看護倫理）	1/14 1/29	平成26年度新入看護職員	56名	8時間	倫理についての基礎知識を学び、身近に起こっている出来事を倫理的な課題と結びつけることができる。：小児看護専門看護師：染谷奈々子看護師長、菅家美由紀看護師長（6-4）
静脈注射（血管確保）研修	12/8 1/23	CDP2以上	83名	4時間	末梢静脈留置針による血管確保を含む、静脈注射を安全に実施するための知識・技術を習得する。：安全管理担当係長：後藤洋仁、薬剤部：小山智代、救急部医師：古郡慎太郎、感染管理担当係長：武田理恵、副看護部長：三浦百合子
急変予兆トレーニング	2/2	CDP3以上	32名	4時間	急変予兆のトレーニング：集中ケア認定看護師：細路史子、後藤祐子、稲葉看護師長、立石由紀子、飯田八重子、佐内友美、救急看護認定看護師：三浦看護師長、教育委員
がん性疼痛看護II（公開研修）	2/23	CDP2以上、南部医療圏医療従事者	30名	5時間	がん性疼痛看護を行う上での看護師の役割を理解することができる。：緩和医療チーム専任精神科医師：吉見明香

研修名	開催日	対象者	参加数	研修時間	研修内容
がん患者の精神症状とアセスメント I (公開研修)	2/23	CDP2以上、南部医療圏医療従事者	32名	3時間	精神症状を呈するがん患者の看護をする上での基礎的知識を習得する。：緩和医療部医師：小川賢一 薬剤部：小宮幸子、がん看護専門看護師：畑千秋、がん性疼痛認定看護師：奥山裕子、齋藤幸枝、坂本京子、宮下陽子
副看護師長のセルフマネジメント	1/19	副看護師長	29名	2時間	自分との上手な付き合い方を身につけストレスに強くなる。ストレスマネジメントの必要性が分かる。副看護師長としてのストレスマネジメントについて学ぶ。：リエゾン精神看護専門看護師：渡邊香織
リーダーシップ I	3/2 3/4	2年目看護職	58名	4時間	看護方式の理解を通じ、メンバーシップ・リーダーシップについて学ぶことが出来る。：9-2病棟山岡看護師長
プリセプター導入研修	3/9 3/11	CDP2	55名	4時間	プリセプターに必要な知識・態度を学ぶ。当院のプリセプターシップ、新人教育ガイドラインを学ぶ：看護部 教育担当 加藤看護師長
新人看護師まとめ研修	3/20	新人看護職員	54名	4時間	新人研修についての学びを振り返る。新人研修修了証授与式：看護部 教育担当 加藤看護師長
危険予知トレーニングKYT	6/18 12/16	CDP3以上、安全委員	82名	4時間	危険予知トレーニングについて学ぶ：愛媛大学附属病院医療安全管理室副部長：戸田由美子
看護師長研修	6/24 7/8 8/5	看護師長	40名	4時間	診療報酬改定と看護管理：看護学科基礎看護学准教授柏木聖代先生
看護師長研修	9/30 10/28	看護師長	40名	4時間	看護管理場面のリフレクション：聖マリアンナ医科大学：陣田泰子先生

センター病院

研修区分	開催日	対象	参加数	時間	内容
新任医師 オリエンテーション	4/1	新任医師 2年次 研修医	136名	1.5 時間	講義: 知っておきたい病院の基本、診療録・医療情報、急患対応、院内の情報伝達、安全管理、感染対策、手術部・麻酔科、施設利用について等 講師: 井上病院長、小田原精神医療センター部長、乾呼吸器病センター担当部長、米村診療情報管理担当係長、森村高度救命救急センター部長、寺崎安全管理指導者、古川医療情報部長、馬場手術部長、金子呼吸器病センター部長、河原看護師長
2年次研修医 オリエンテーション	4/1	2年次 研修医	29名	80分	講義: 安全管理概論、知っておきたい病院の基本(緊急コール、CV登録医制度、周術期肺血栓予防等)、安全ボック説明、市大取り違い事故、インシデントレポートシステム、誤認事例と患者確認方法、電子カルテの医療安全重要事項(患者確認、アレルギー等重要情報の入力等) 講師: 寺崎安全管理指導者、金子安全管理担当者
人工呼吸器新規導入時 研修	4/1・3 8/7	看護師 臨床工学 技士	23名	1時 間	新規導入人工呼吸器の取り扱い方法と注意点について 講師: 外部講師(該当メーカー)
臨床研修医 オリエンテーション	4/2・3・ 4・7・8	1年次臨 床研修医	各40名	全日	講義: 知っておきたい病院の基本、研修医としての心がけ、医療倫理、診療におけるコミュニケーション、安全管理、健康管理、院内救急対応・災害医療、感染対策、災害対策、麻薬・処方箋・持参薬の取り扱いについて、医療面接について、チーム医療、実習: 医療安全・感染対策、基礎実技(導尿、採血等)、BLS等 講師: 寺崎安全管理指導者、平和血液浄化療法部長、斎藤化学療法・緩和ケア部長、日野精神医療センター医師、森村高度救命救急センター部長、長谷川総合診療科部長、古川医療情報部長、小田原精神医療センター部長、金子呼吸器内科部長、三好泌尿器・腎移植科医師、新海呼吸器病センター医師、坂腎臓・高血圧内科医師、金子看護師長、河原看護師長、小杉薬剤部担当係長、山下臨床工学担当係長、米澤臨床検査部担当係長ほか
補助循環装置取扱研修	4/3 7/8・22	医師、看護 師、臨床工 学技士	46名	1時 間	補助循環装置(IABP・LVAS)の取り扱い方法について 講師: 外部講師(該当メーカー)、臨床工学技士 鈴木 他
新採用看護職員研修 オリエンテーション	4/3・4・7	新採用看 護職員	4/3・4 91名 4/7 89名	全日	講義: 病院組織、看護部組織・方針、看護体制、教育プログラム、業務管理、防災・災害管理、安全管理、感染管理、情報管理、組織における役割・心構えと行動について 講師: 谷川看護部長、濱崎副看護部長、鈴木美智子副看護部長、十文字看護師長、大沼看護師長、河原看護師長、金子看護師長、藤谷看護師長、長田看護師長、小山看護師長、土岐看護師長
新任師長 オリエンテーション	4/4	新任師長	1名	30分	[部署の感染管理の視点について] 講師: 感染制御担当師長 河原春代
新採用者 看護技術研修 「感染防止の技術」	4/7	新採用看 護職員	89名	4時 間	講義: 院内感染・職業感染と予防対策、倫理面について 実技: 手指衛生・防護具の正しい着脱・オムツ交換手順 講師: 感染制御担当看護師長 河原春代、感染対策リンクナース24名
新採用者 看護技術研修 「感染防止の技術」	4/7	新採用 看護職員	89名	2.5 時間	講義: 院内感染・職業感染と予防対策、倫理面について 実技: 手指衛生・防護具の正しい着脱・オムツ交換手順 講師: 感染制御担当看護師長 河原春代、感染対策リンクナース
新採用者 看護技術研修 「経管栄養 胃管からの注入」	4/8	新採用 看護職員	88名	40分 × 6回	胃管からの経管栄養投与の流れ、必要物品、確認事項、接続方法を学ぶ。 講師: 教育委員 8-2病棟 飯山奈美、10-2病棟 磯邊美帆、13-1病棟 森垣 文、EICU病棟 櫻井晋也
新採用者看護技術研修 「与薬の技術(経口薬・直腸内与薬・外用薬)」	4/8	新採用 看護職員	88名	40分 × 6回	与薬についての基本的な知識、技術を学ぶ。 講師: 教育委員 7-1病棟 李慶愛、12-2病棟 関原暢、救命病棟 佐々木仁美、外来A 塩田友紀子

研修区分	開催日	対象	参加数	時間	内容
新採用者 看護技術研修 「輸液管理・ロック」	4/8	新採用 看護職員	88名	40分 × 6回	輸液管理・ロックについて基本的な知識、手順を学び、ベストプラクティスに基づき、輸液の接続・滴下調整・生食ロックを経験する。 講師:教育委員 8-1病棟 百武美和、11-2病棟 吉田玲子、13-2病棟 大迫ひとみ、GICU病棟 兼平真由美
新採用者 看護技術研修 「輸液調製」	4/8	新採用 看護職員	88名	40分 × 6回	輸液調製について基本的な知識、技術および清潔・正確・安全な輸液調製法を学ぶ。 講師:教育委員 CCU病棟 木村良子、10-1病棟 石綿桂子、12-1病棟 園部沙織、14-1病棟 岩元絵美
新採用者 看護技術研修 「静脈血採血、血糖測定、検体の取り扱い」	4/8	新採用 看護職員	88名	40分 × 6回	採血・血糖測定についての知識・技術・方法を知り、シミュレーターを用いた演習で体験する。 講師:教育委員 9-1病棟 桶谷涼子、11-1病棟 田中千春、14-2病棟 矢島寿子、外来B 小林有子
新採用者 看護技術研修 「移送（ベッド、車椅子）」	4/8	新採用 看護職員	88名	40分 × 6回	日常生活援助技術における移送(車いす・ベッド)に関する基本的知識を学び、技術を体験する。 講師:教育委員 7-2病棟 松谷典洋、9-2病棟 櫻田由貴子、NICU病棟 宮部直子、手術室 戸草内 望、外来C 佐藤仁美
中心静脈カテーテル挿入・留置講習会	4/8・10・11・16・17 6/12	医師 研修医	計155名 (医師84名、研修医71名)	各1.5時間	目的・適応、穿刺方法、合併症、薬剤、登録医制度等についての講義(一部e-Learningで実施)、実技演習 講師:中心静脈カテーテル挿入・留置プロジェクトメンバー
新採用者 看護技術研修 「患者誤認防止」	4/9	新採用 看護職員	87名	40分 × 6回	患者確認の必要性を理解し、患者の状態や場面別に異なる患者誤認防止方法があることを知る。 講師:教育委員 8-2病棟 飯山奈美、10-2病棟 磯邊美帆、13-1病棟 森垣 文、EICU病棟 櫻井晋也
新採用者 看護技術研修 「酸素投与、SpO2モニター」	4/9	新採用 看護職員	87名	40分 × 6回	酸素投与およびSpO2モニター装着の必要性と方法を理解し、演習で体験する。 講師:教育委員 7-1病棟 李慶愛、12-2病棟 関原暢、救命病棟 佐々木仁美、外来A 塩田友紀子
新採用者 看護技術研修 「モニター(12誘導ECG、ECGモニター)」	4/9	新採用 看護職員	87名	40分 × 6回	12誘導心電図、心電図モニターに必要な物品・装着・管理方法について、デモンストレーションと演習を通して学ぶ。 講師:教育委員 8-1病棟 百武美和、11-2病棟 吉田玲子、13-2病棟 大迫ひとみ、GICU病棟 兼平真由美
新採用者 看護技術研修 「排尿介助・排便介助」	4/9	新採用 看護職員	87名	40分 × 6回	便・尿器介助の目的・方法・手順および感染に注意した、排泄物の取り扱いが理解できる。 講師:教育委員 CCU病棟 木村良子、10-1病棟 石綿桂子、12-1病棟 園部沙織、14-1病棟 岩元絵美
新採用者 看護技術研修 「体位変換」	4/9	新採用 看護職員	87名	40分 × 6回	日常生活援助技術における体位変換に関する基本的な知識を学び、技術を体験する。 講師:教育委員 9-1病棟 桶谷涼子、11-1病棟 田中千春、14-2病棟 矢島寿子、外来B 小林有子
新採用者 看護技術研修 「検体採取(尿、便、咽頭、痰、血液培養)」	4/9	新採用 看護職員	87名	40分 × 6回	院内で取り扱う検体について学び、検体採取の必要物品、手順がわかる。 講師:教育委員 7-2病棟 松谷典洋、9-2病棟 櫻田由貴子、NICU病棟 宮部直子、手術室 戸草内 望、外来C 佐藤仁美
新採用者 看護技術研修 「ME機器」	4/10	新採用 看護職員	88名	2時間 × 3回	輸液ポンプ・シリンジポンプの原理、使用方法、注意点・観察事項と酸素ボンベの取り扱い、看護技術手順に基づく技術について演習を通して学ぶ。 講師:臨床工学技士 嶋倉詳基、若松節
新採用者 看護技術研修 「スキンケア」	4/10	新採用 看護職員	88名	2時間 × 3回	褥瘡予防の基本的知識、根拠に基づいた褥瘡予防対策を学ぶ。創傷治癒過程を確認し、根拠に基づいた看護ケアの必要性を学ぶ。 講師:皮膚排泄ケア認定看護師 宮田晶代 褥瘡対策リンクナースリンクナース 10-1奥石香織、10-2芹澤まどか、11-2大里浩子

研修区分	開催日	対象	参加数	時間	内容
新採用者 看護技術研修 「BLS」	4/10	新採用 看護職員	88名	2時間 × 3回	BLSとAED使用方法の講義と実技演習 講師: 高度救命救急センター 大井康史医師、救急看護認定 看護師 山村看護師、富樫看護師、集中ケア認定看護師 戸 田恵、清水正子、井上美紀子、新生児ケア認定看護師 平井 菜穂子、ほか院内BLSインストラクター
新人看護師研修 コミュニケーション ～プロとしてのはじめの コミュニケーション～	4/15・16・ 17	新採用看 護職員	91名	各1 日	仕事をしていく上で必要となる周囲の人達との関わり方、コミュ ニケーションエラーを防ぐ受け取り方、聴き方、伝え方、表現の 仕方を講義・グループワークを通して学ぶ。 講師: 株式会社ハーティストエグゼクティブトレーナー 田邊千枝、岡林温子
急変予兆	5/8 7/3 8/7	2年目看 護職員	62名	各2 時間	急変予兆の概念を理解し、呼吸・循環・意識に関するフィジカ ルアセスメントを習得する。アセスメントに基づいた急変予兆の 発見と報告を演習で体験する。 講師: 救急看護認定看護師 山村多希子、富樫由香里、集中 ケア認定看護師 戸田恵、清水正子、井上美紀子、新生児ケ ア認定看護師 平井菜穂子、13-1 花木美穂、NICU 長曾我 部綾
医療機器導入時研修 「Mobile FPD装置の安全 な取扱いと主な機能の説 明」	5/8 (追加) 5/15,16	診療放射 線技師	46名	1.75 時間	プログラム 1. 装置購入のコンセプト 井川健(診療放射線技師) 2. 安全な利用と取り扱い《Mobile FPD装置、画像処理ユニッ ト》 大原栄治(富士フィルムメディカル)
看護技術研修 CV管理コース 「テスト」	5/9 6/13 7/11	院内看護 職員	のべ 8名	各1 時間	CV管理に関する原理原則をふまえ、安全な看護技術へつな げる。 CV管理に関する筆記テスト、および実技テスト実施。 講師: 教育担当師長
看護技術研修 CV管理コース 「講義・演習・テスト」	5/9 6/13 7/11 8/8	院内看護 職員	のべ 85名	各3.5 時間	CV管理に関する原理原則をふまえ、安全な看護技術へつな げる。 講義: 1. 看護技術と責任、2. CVに関連する解剖、生理、合併 症、副作用、リスク、3. CVカテーテル・ラインの種類と構造、4. シユアプラグの構造と使用方法について、5. インシデント、ア クシデントの早期発見、早期対応、について 演習: 指導者によるデモンストレーション後、手順に従って演 習を実施 テスト: 講義終了後 筆記テスト実施、演習終了後 実技テスト 実施 講師: 「CV管理」コース指導研修受講者、 CVCプロジェクトリーダー 中村京太医師
新採用者研修	5/13	臨床工学 技士	5名	2時 間	パルスオキシメーター、カプノモニター、DVT予防フットポンプ の基礎 講師: 外部講師(該当メーカー)
心肺蘇生講習会 (医療職向け)	5/15 7/17 9/18	医師 研修医 看護師 他医療職	58名	各1.5 時間	人形を用い、心肺蘇生法(胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの使い 方)を学ぶ。 講師: 高度救命救急センター 谷口医師ほか
移乗介助講習会	5/23・27 6/3	研修医	39名	1時 間	ベッド・車いす間の移乗動作介助方法を講義、実習を交えて 講習。講師: 藤浦達、折津英幸、下田隼人(PT)
新採用者研修 統合研修 「多重課題の対応」	5/23 5/30	新採用看 護職員	83名	各3 時間	患者に正確かつ安全な看護技術を提供することについて、事 例を用いたロールプレイを実施展開し、学習した看護技術を 振り返る。 援助者: 教育担当師長、教育委員会担当師長、 教育委員会委員、教育担当看護師
e-Learning 「医療安全基本の10問」	5/8～27	全職員	1873名	15分	医療安全の基本と院内ルール
地域連携研修会 感染症フォーラム	5/28	全職員	87名 (院内 64、院 外23)	90分	「感染症診療の原則」 講師: サクラ精機株式会社 学術顧問 青木 眞 先生

研修区分	開催日	対象	参加数	時間	内容
研修医向け MRI装置磁場体験	5/28 6/5・10	初期研修 医、診療 放射線技 師	41名	45分	1. 講義:「MRI装置の磁場と磁場の危険性」 堀真由美(診療放射線技師) 2. 金属持込体験:「MRI検査室でハサミが飛ぶ」 早川堅一・出川輝浩・木村友哉・堀真由美(診療放射線技師)
平成26年度《第1回目》放射線業務(診療)従事者講習会	5/30	放射線業務(診療)従事職員(ガラスバッジ装着職員)	100名	105分	1. 放射線が人体に及ぼす影響とメカニズム 黒田周児(診療放射線技師) 2. 放射線の管理(始めてガラスバッジを持つ方へ) 坂口美穂(診療放射線技師) 3. RI検査・RI治療の被ばく・汚染の管理について 大内悠己子(診療放射線技師) 4. 放射線治療装置、血液照射装置のしくみと安全な取扱い 小檜山紘(診療放射線技師) 5. 放射線障害予防に関する法令とtopics 菊地達也(放射線取扱主任者)
感染防止技術講習会	6/2・3・4 7/22・23	医師 看護師	181名	90分	N95マスクフィットテスト研修 感染制御担当師長 河原春代 研修協力:日本船舶株式会社
BLSインストラクターフォローアップ	6/2	院内看護職員	6名	1時間	院内BLSインストラクターとしての知識・技術の維持、向上を図り、適切な指導を実施するためのシミュレーション学習 講師:救急看護認定看護師
e-learning 「感染管理コンテンツ」	6/5~ 7/24	全職員	1826名	15分	感染対策の基本と院内ルール
移乗介助講習会	6/12・26	全職員	35名	1時間	ベッド・車いす間の移乗動作介助方法を講義、実習を交えて講習 講師:森川由基、清水由貴(PT)
心肺蘇生講習会 (非医療職向け)	6/19	医療職以外の職員	11名	各90分	人形を用い、心肺蘇生法(胸骨圧迫、AEDの使い方)を学ぶ。 講師:高度救命救急センター 谷口医師ほか
AED新規導入時研修	7/17 7/24	医師 看護師	14名	15分	新規導入AEDの取り扱い方法について 講師:臨床工学担当 臨床工学技士 島峰
人工呼吸器取扱研修	7/17・18 9/18・25	医師 看護師	40名	1時間	人工呼吸器の取り扱いと注意点について 講師:臨床工学担当 臨床工学技士 島峰 他
地域連携研修会 感染症フォーラム	7/23	全職員	68名 (院内 47、院 外21)	90分	「症例から学ぶ感染症診療」 講師:愛知医科大学病院 感染症科/感染制御部 主任教授 三嶋廣繁先生
e-Learning 「患者確認 -安全コンテンツ各論-」	7/3~24	全職員	1854名	15分	医療安全における患者確認と患者誤認防止のための確認ルール
(公開講座) 看護職員研修 呼吸管理シリーズ	7/31 9/26	横浜市内 看護職員	74名 (院内 69名、 院外 5名)	各 90分	人工呼吸管理及びケアに必要な基本的な知識を習得し、実践に役立てる。 1回目 フィジカルアセスメントに必要な解剖生理の基本とフィジカルイグザミネーションの実際 講師:集中ケア認定看護師 清水正子、他、集中ケア・救急看護・新生児集中ケア認定看護師、急性重症患者看護専門看護師 2回目 人工呼吸管理の適応と管理の基本 講師:高度救命救急センター医師 土井智喜
医療機器導入時研修 「手術室:外科用イメージ装置装置の安全な取扱いと主な機能の説明」	8/4・5・ 6・13 追加 8/25	心臓血管 外科医師、 手術部看 護師、診療 放射線技 師	88名	45分	X線移動型装置(ARCADIS Avantic)の操作方法と安全な取扱い方 講師:坂井利光(ガデリウス株式会社)

研修区分	開催日	対象	参加数	時間	内容
MR造影剤自動注入装置更新に伴う医療機器導入時研修	8/25	放射線技師、放射線部医師、初寮室・放射線部・内視鏡室看護師	11名	1時間	MR造影剤自動注入装置(SONIC SHOT7)の操作方法と安全な取扱い方 講師:幸村慶太(株式会社根本杏林堂)
看護技術:2年目フォローアップ演習「12誘導心電図の装着と管理」	9/4 9/22 9/24	2年目看護職員	41名	各1時間	12誘導心電図の基本知識と装着を習得する。 講師:教育担当師長 十文字美代子 アドバイザー: 8-2 鈴木麻里、CCU 阿部雅鹿、10-2 木村亜紀子、磯邊美帆、8-1 伊藤弥生、田代さとみ
部署別研修 母子医療センター	9/10	看護師	22名	1時間	「母子医療センター領域での感染対策」 講師:感染制御担当師長 河原春代
新任師長研修	9/19	新任師長	3名	1時間	「部署運営のヒント～感染管理の視点から～」 講師:感染制御担当師長 河原春代
第1回 医療安全講演会	9/22	全職員	71名	1時間	テーマ:「安全安心な医療をめざして」 講師:統括安全管理者 野口和美
地域連携研修会 感染症フォーラム	9/24	全職員	52名 (院内40、院外12)	1.5時間	「薬剤耐性菌の制御～感染症対策から治療まで」 大阪大学医学部附属病院 感染制御部 教授
新採用フォローアップ研修～半年後～	9/26	新採用看護職員	42名	各3時間	放射線被曝、麻薬管理について正しい知識やリスクを理解する。医療安全管理について再確認し、自己の課題を認知する。リーダーシップ・メンバーシップ行動における今後の自己のあり方を考察する。研修受講を通して、今後の自己のあり方、具体的行動を想起し記述する。 講師:放射線科技師 金井麻衣子、望月秀一、薬剤部担当係長 小島昌徳、安全管理担当看護師長 金子友子、災害看護リンクナース会委員長 土岐真理子、精神看護専門看護師 遠藤恵美
血液浄化装置新規導入時研修	9/30	臨床工学技士	10名	1時間	新規導入血液浄化装置の取り扱いと保守 講師:外部講師(該当メーカー)
RIS停止時を想定した対応シミュレーション	10/1	診療放射線技師 放射線部(42番)受付職員	21名	1.25時間	RIS停止時を想定した対応シミュレーション
手術室電気設備研修	10/7, 10/15	医師 看護師(麻酔科・手術室)	71名	10分	手術室における電気設備の注意点 講師:嶋倉
補助循環装置取扱い研修	10/7, 10/9, 10/16, 10/30, 11/4, 11/19, 2/17, 3/17(8日間)	医師 看護師 臨床工学技士	61名	1時間	補助循環装置(IABP)の取扱いと注意点 講師:臨床工学技士 上口、土橋、外部講師(メーカー)
人工呼吸器取扱い研修	10/14, 10/15, 10/17, 10/24, 10/30, 1/15, 2/6, 2/17(8日間)	医師 看護師 臨床工学技士	67名	1時間	人工呼吸器の取扱いと注意点 講師:臨床工学技士 島峰他、外部講師(メーカー)

研修区分	開催日	対象	参加数	時間	内容
心肺蘇生講習会 (非医療職向け)	10/16, 2/ 19	医療職以 外の職員	28名	1.5 時間	人形を用い、心肺蘇生法(胸骨圧迫、AEDの使い方)を 学ぶ。 講師: 高度救命救急センター 谷口医師他
平成26年度《第1回》 放射線関連装置の医療 機器安全取扱い研修	10/17	診療放射 線技師 放射線部 医師 初療室・ 放射線 部・内視 鏡室看護 師	50名	1.75 時間	1. 医療機器の安全確保について 柳田隆(診療放射線技 師) 2. 透視撮影装置を安全に取り扱うために 西田直也(診療放射線 技師) 3. リニアック装置・RALS装置の安全取扱い 橘猛(診療放射線技 師) 4. 導入時研修に必要な項目2(画像診断装置WS) 柳田隆(診療放射線技 師)
(公開講座) 看護職員研修 呼吸管理シリーズ	10/22, 12/3, 1/29, 2/5	横浜市内 看護職員	86名 (院内 77名、 院外 9名)	1.5 時間	人工呼吸管理及びケアに必要な基本的な知識を習得し、実 践に役立てる。 3回目 人工呼吸器合併症の基本と管理の実際 講師: 高度救命救急センター 六車崇医師 4回目 人工呼吸器に必要な加温加湿の原理、 人工呼吸器アラーム発生時の対応 講師: 臨床工学技士 島峰徹也、集中ケア認定看護師 井上美紀子 5回目 酸素療法の基本と呼吸ケアに必要な看護技術の実際 講師: 集中ケア認定看護師 井上美紀子 追加開催 フィジカルアセスメントに必要な解剖生理の基本と フィジカルイグザミネーションの実際 講師: 集中ケア認定看護師 清水正子 他、集中ケア・救急看護・新生児集中ケア認定看 護師、 急性重症患者看護専門看護師
部署別研修 清掃委託	10/22	委託職員	33名	30分	感染対策の基本 講師: 感染制御担当師長 河原春代
部署別研修 外来A	10/23	看護師	32名	45分	外来診療と感染対策 講師: 感染制御担当師長 河原春代
RALS装置放射線漏洩点 検見学会(地震発生時 シミュレーション)	10/27, 10 /28, 10/29	診療放射 線技師	46名	0.5 時間	地震を想定したRALS装置の放射線漏洩点検シミュレー ション 1. 救急放射線室のマイドーズアラーム保管場所確認 2. 本館地下2階 治療室3の自動ドア電源場所の確認 3. マイドーズアラーム操作確認 4. 原子力規制庁へのメール報告方法の確認
e-learning 「感染管理コンテン ツ」	11/4~ 12/25	全職員	1,748 名	15分	職員として知っておきたい就業制限が必要な感染症と当 院の対策

研修区分	開催日	対象	参加数	時間	内容
除細動器取扱い研修	11/4	看護師	9名	1時間	除細動器の取扱いと注意点 講師：臨床工学技士 高木、島峰
看護技術 「胸腔ドレーン管理」	11/14	院内看護職員	17名	3.5時間	看護の行為と責任、胸腔ドレーンの管理、原則、リスクの理解、胸腔ドレーン管理技術について講義と演習を実施 講師：高度救命救急センター 大井康史医師 教員・教育担当者養成課程修了者
疑似体験装具を使用した高齢者疑似体験と撮影介助シミュレーション	11/19	診療放射線技師	11名	1時間	疑似体験装具を使用した高齢者疑似体験と撮影介助シミュレーション
心肺蘇生講習会 (医療職向け)	11/20, 1/15, 3/19	医師 研修医 看護師 他医療職	82名	1.5時間	人形を用い、心肺蘇生法（胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの使い方）を学ぶ。 講師：高度救命救急センター 谷口医師他
平成26年度《第2回》放射線業務(診療)従事者講習会	11/21	放射線業務(診療)従事職員(ガラスバッジ装着職員)	42名	1.75時間	1. ガラスバッジについて～原理から報告書の読み方まで～ 福田光道(株)千代田テクノル 2. 一般撮影・外科用イメージ・ポータブル撮影・RIでの被ばく線量分布について 大内悠己子(診療放射線技師) 3. 人体への影響～水晶体の線量限度の引き下げ勧告～ 黒田周児(診療放射線技師) 4. 放射線治療装置、血液照射装置のしくみと安全な取扱い 小檜山紘(診療放射線技師) 5. 放射線障害予防に関する法令とtopics 宮内敦由(放射線取扱主任者)
看護技術研修 「血管確保」	11/21, 12/19, 1/9, 2/20	院内看護職員	83名	3.5時間	血管確保に関連する基本知識、静脈注射に関する関係法規、血管確保に伴う合併症、薬剤の血管への影響の理解と血管確保の技術演習を実施 講師：教育担当師長、教育委員会担当師長
地域連携研修会 感染症フォーラム	11/26	全職員	62名 (院内48名、 院外14名)	1.5時間	たかが咳、されど咳 講師：川崎医科大学川崎病院准教授 宮下修行先生
感染リンクナース委員会 勉強会	12/3	リンクナース	32名	1時間	咳に気をつけよう！ ICTによる公開講座 講師：感染制御部部長 築地淳
(公開講座) リーダーナースの 急変予兆 【講義】	12/4, 2/5	横浜市内看護職員	計27名 (院内22名、 院外5名)	4時間	1. 代謝系の障害による意識障害時のアセスメントについて 2. 脳神経系の障害による意識障害時のアセスメントについて 3. 危機理論、危機状態にある患者・家族の心理の理解と関わりについて 講師：集中ケア認定看護師・救急看護認定看護師ほか

研修区分	開催日	対象	参加数	時間	内容
(公開講座) リーダーナースの 急変予兆・ALS 【演習】	12/4, 2/5	院内看護 職員	計26名 (院内 21名, 院外5 名)	3.5 時間	事例を通して、急変予兆に気づくために急変に至るまでの経過のフィジカルアセスメント演習 今までの知識と技術を統合し、急変予兆に気づき、報告し、かつ急変時の対応として迅速・的確に(状況判断や役割分担など)実施することができるよう、事例を基にシミュレーション演習 講師：集中ケア認定看護師・救急看護認定看護師
部署別研修 放射線部	12/10	放射線技 師	20名	70分	放射線部での感染対策 講師：感染制御担当師長 河原春代
看護技術研修 CV管理コース 「講義・演習・テスト」	12/12, 3/13	院内看護 職員	28名	3.5 時間	CV管理に関する原理原則をふまえ、安全な看護技術へつなげる。 講義：1. 看護技術と責任、2. CVに関連する解剖、生理、合併症、 副作用、リスク、3. CVカテーテル・ラインの種類と構造、 4. シュア プラグの構造と使用方法について、5. インシデント、アクシデントの 早期発見、早期対応、について 演習：指導者によるデモンストレーション後、手順に従って演習を実施 テスト：講義終了後、筆記テスト実施。演習終了後実技テスト実施 講師：「CV管理」コース指導研修受講者、 CVCプロジェクトリーダー中村京太医師
看護技術研修 「CV管理」テスト	12/12	院内看護 職員	2名	0.5 時間	CV管理に関する全般的な必要知識の習得と、ライン接続・ 交換時の手技に関する研修受講後の知識、技術の確認を 目的として筆記および実技テストを実施 担当：教育担当
部署別研修 13-1病棟	12/17	看護師	15名	1時 間	小児領域での感染対策 講義と演習 講師：感染制御担当師長 河原春代
e-learning 医療安全のためのKYT (2014年度版)	1/1～ 1/28	全職員	1,575 名	20分	
感染リンクナース委員 会 勉強会	1/7	リンク ナース	34名	1時 間	楽しい感染症学講座 ICTによる公開講座 講師：感染制御部専従医師 加藤英明
BLS講習会インストラ クターフォローアップ	1/9	院内看護 職員	5名	1時 間	院内BLSインストラクターとしての知識・技術の維持、 向上を図り、適切な指導を実施するためのシミュレー ション学習 講師：救急看護認定看護師、集中ケア認定看護師
平成26年度第2回 医療安全講演会	1/26	全職員	74名	1時 間	チーム医療におけるノンテクニカルスキル 講師：榊原記念病院 副院長 相馬孝博先生
地域連携研修会 感染症フォーラム	1/28	全職員	56名 (院内 38名、 院外18 名)	1.5 時間	感染症と感染対策に関する最近の話題 講師：浜松医療センター副院長 矢野邦夫先生

研修区分	開催日	対象	参加数	時間	内容
感染リンクナース委員会 勉強会	2/4	リンク ナース	30名	1時 間	院内病原菌マップの抽出法 抗菌薬の注意事項 講師：感染制御部専任検査技師 杉山嘉史 感染制御部専任薬剤師 宗佐博子
MR患者急変時対応訓練	2/4	診療放射 線技師 放射線部 医師 初療室・ 放射線 部・内視 鏡室看護 師	41名	1時 間	MR検査室でアナフィラキシーショック発症を想定した対 応訓練 1. 模擬患者を使用した患者急変時の訓練 2. 訓練中のビデオ閲覧による振り返り(デブリーフィ ング)
平成26年度《第2回》 放射線関連装置の医療 機器安全取扱研修	2/27	診療放射 線技師 放射線部 医師 放射線科 医師 初療室・ 放射線 部・内視 鏡室看護 師	42名	1.75 時間	1. 医療機器の安全確保について 平野祉江(診療放射線 技師) 2. 透視撮影装置を安全に取り扱うために 西田直也(診 療放射線技師) 3. リニアック装置・RALS装置の安全取扱い方-安全確認 行動への取り組み- 橘 猛(診療放射線技師) 4. 関係法令-薬事法改正(医薬品医療機器等法)の気にな るポイント- 菊地達也(診療放射線技師)
初療室CT装置(新規導 入)の安全取扱研修(導 入時研修)	3/10, 3/3 0, 3/31	診療放射 線技師 初療室・ 放射線 部・内視 鏡室看護 師	105名	1時 間	1. 導入時のコンセプト(ユーザー) 加藤順二(診療放射 線技師) 2. CT装置の安全な利用と取り扱い(メーカー) 東芝メディカルシステムズ(株) 3. インジェクターの安全な利用と取り扱い(メーカー) 根本杏林堂(株)
動画用DICOMネット ワークシステム(更新) の安全取扱研修(導入 時研修)	3/13	診療放射 線技師 心臓血管 センター 医師 消化器病 センター 医師	61名	0.5 時間	1. 導入時のコンセプト(ユーザー) 坂野智一(診療放射 線技師) 2. 動画用ネットワークシステムの安全な利用と取り扱い (メーカー) フォトロン (株)
Angio装置[Hybrid手術 室](更新)の安全取 扱研修(導入時研修)	3/13	診療放射 線技師 心臓血管 センター 医師 初療室・ 放射線 部・内視 鏡室看護 師 手術部看 護師 臨床工学 技士	59名	1時 間	1. 導入時のコンセプト(ユーザー) 櫻田尚武(診療放射 線技師) 2. 血管撮影装置の安全な利用と取り扱い(メーカー) 東芝メディカルシステムズ (株) 3. インジェクターの安全な利用と取り扱い(メーカー) 根本杏林堂(株) 4. カテラボの安全な利用と取り扱い(メーカー) 日本光 電(株)

研修区分	開催日	対象	参加数	時間	内容
地域連携研修会 感染症フォーラム	3/25	全職員	36名 (院内 29名, 院外7 名)	1.5 時間	感染症診療のロジック2015 講師：国立国際癌研究センター 国際感染症センター長 大曲 貴夫先生

5 入院患者さんアンケート（附属病院の例）

入院患者さんアンケート

このアンケートは、皆さんが入院療養中にお感じになったことについてうかがい、病院の安全管理対策や医療サービスの質を向上させていくことを目的としています。皆様から頂戴したご意見を参考に、より信頼される病院づくりに向け、職員一同、励んで参りますので、率直なご意見をいただければと思います。ご協力をお願いします。

アンケートにつきましては、退院の際または退院後外来にご来院されました折に、2階総合案内カウンター（土・日曜、祝日は1階防災センター）に設置してあります回答箱に投函くださるよう、お願いいたします。

横浜市立大学附属病院長

1 貴方様が入院期間中に受けた、病状や治療方針の説明は分かり易かったですか。

（該当する□にシ点を付けてください）

- 良く理解できた 一応理解できた どちらでもない
 余り理解できなかった 全く理解できなかった
 その他 _____

2 入院中の治療、検査、処置など診療全般について、医療安全管理上問題があったと思われたこと、その他に気づかれたことや不満に思われたことがありますか。

（該当する□にシ点を付けてください）

- ある ない

3 「ある」とお答えいただいた方は「いつ」「どのようなことか」などを具体的にお書き願います。

4 医師，看護師，薬剤師，技師などの対応について，どうお感じになりましたか。

(該当する□にし点をつけてください)

- 非常に良い まあ良い 普通 やや悪い
 非常に悪い 分からない

5 病室，トイレ，デイルーム，食事など院内の療養環境について，あなたの印象に最も近いものはどれですか。 (該当する□にし点をつけてください)

- 満足 やや満足 やや不満 不満 何とも言えない

6 職員の対応や療養環境，その他，お気づきの点があれば自由にご記入下さい。

7 おかかりの診療科と病棟を記入して下さい。

① 入院した病棟 _____ 病棟

② 診療科 (該当する□にし点をつけてください)

- リウマチ・血液・感染症内科 呼吸器内科 循環器内科
 腎臓・高血圧症内科 消化器内科 内分泌・糖尿病内科 神経内科
 脳卒中科 神経科 小児科 一般外科 心臓血管外科
 心臓・小児循環器 消化器・肝移植外科 臨床腫瘍・乳腺外科
 整形外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科
 放射線科 歯科 口腔外科 麻酔科 脳外科
 リハビリテーション科 形成外科 小児精神神経科

8 差し支えなければご記入下さい。

ア 性別： 男性・女性 (該当する方に○をつけてください)

イ 年齢 _____ 歳

ウ ご住所 _____

お名前 _____

ご記入の日 平成____年____月____日 (ご協力ありがとうございました)